＊2019 年度以前の履修登録では「教養教育科目」の授業科目区分となります

専門教育科目 講義科目

授業科目名	経営のためのリベラルアーツ入門	科目コード	配当年次	単位
担当教員	佐伯　雅哉	GA40	―	2

科目の概要

リベラルアーツとは、思考や行動の土台となるような広い「教養」を指すことばで、その起源は古代ギリシャにまでさかのぼることができる。そこにはさまざまな分野が含まれるが、例えば哲学や文学からの学びは、人間の総合力を裏づける「教養」につながることは間違いない。本科目は、いくつかの哲学的思索や文学作品を例に、どのようにしてこれらに親しみ、また学びを引き出せばよいのかについて考えることができるような展開となっている。経営者や管理者あるいはリーダー的立場にある人たち、あるいはこれらを目指す人たちに、学び方のヒントを提供する。

科目の到達目標

①リベラルアーツの意味や必要性を理解し、説明することができる。
②先人たちの哲学的思索や文学作品から教訓を取り出す視点が備わる。

テキスト	『経営者のためのリベラルアーツ入門』高橋 幸輝,かんき出版,2016年

テキストの読み方

①「まえがきにかえて」から「第１部 経営者にとってのリベラルアーツとはなにか」そして「あとがきにかえて」の部分で、リベラルアーツと呼ばれる学びの領域についてその意義が述べられている。
②第２部ではその中の「哲学」を、そして第３部では「文学」を例としながら、具体的な学びの方法を説明している。
③それぞれのパーツを関連づけて読むことで、自分自身の学び方のイメージがつかめる。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。